

愛知大学入学試験 出題意図

試験日	2026年2月1日
入試種別	一般入試
科目	公共、政治・経済

大問〔Ⅰ〕

【A】 青年期の主な心理的特徴に関する代表的な考え方についての基本的な知識を問うことを目的としています。

【B】 環境問題を中心とし、持続可能な社会の実現に向けた世界的な動きなどに関する基礎的な知識を問うことを目的としています。

大問〔Ⅱ〕

倫理思想の基本概念について、東西を比較する視点から問う設問です。西洋思想に関しては、功利主義と義務倫理学の基本を理解しているかを確認したうえで、それらを発展させ、現代的課題に応用できるかどうかを問うています。東洋思想に関しては、儒教における基本概念に加え、儒教などの外来思想と日本の思想との関わりや影響について理解できているかどうかを問うています。

大問〔Ⅲ〕

政治領域における基本的な知識について問う問題です。歴史的に政治思想がどのように生まれてきたかを問う領域と、現代的な問題を扱う領域の二つから出題しています。特に現代的な問題では、用語が一部の教科書には掲載されていないものもありますが、新聞などでニュースを見聞きして学んでおいてほしい内容です。教科書だけでなく、現実社会での出来事からも幅広く学んでほしいという意図があります。

大問〔Ⅳ〕

市場メカニズムおよび経済制度の理解を問う問題です。国際金融システムを題材としており、この設問に答えるためには、市場メカニズム（価格メカニズム）の基本を理解するとともに、国際金融システムの制度を把握していることが求められます。教科書で基礎的な知識を確認するとともに、自国通貨安（円安）といった時事問題にも関心を持つことが重要です。

本件に関するご質問・お問い合わせにつきましては、個別での回答はいたしかねます。